

2025 年 2 月 17 日

2024 年度人文社会科学部後援会支援事業報告書

人文社会科学部地域志向教育プログラム

プロジェクト演習

チームこみフェス

1. 活動内容

人文社会科学部地域志向教育プログラムを構成する PBL 授業「プロジェクト演習」では、地域の方々からいただいた課題について 1 年間にわたりチームで取り組むことを通じて、社会人基礎力 (<https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/>) の育成を目指しています。2024 年度は「チームこみフェス」「MPP」の 2 チームが活動しました。

このうち、チームこみフェスは、水戸市市民生活課協働係からの課題提案を受けて、水戸市が毎年開催している（今年で 13 回目）「こみっとフェスティバル」の開催に向けた諸活動に取り組みました (<https://www.city.mito.lg.jp/site/commit-hiroba/list363-1572.html>)。具体的な活動は(1)こみっとフェスティバル実行委員会への参加（毎月 1 回第 3 水曜日）、(2)こみっとフェスティバルのイベント内容の企画立案・広報、(3)当日のイベント実施（2025 年 2 月 15・16 日、於イオンモール水戸内原）の 3 つです。

(1) は水戸市ホームページ <https://www.city.mito.lg.jp/site/commit-hiroba/75362.html> に学生の写真とともに活動の詳細が掲載されております。

(2) は 2025 年 1 月 25 日（土）9:00～12:15 に市内高校のボランティア団体と水戸市内市民団体との交流を企図した「ふれフェス」の開催に結実しました。ふれフェスでは市内の高校から多くの高校生が参加し、こみフェス参加団体の方々と交流し、そこでの成果がこみフェスの実施に活かされました。また、こみフェスでのアトラクション（茨城大学のサークル参加）の企画にも大きな貢献をしました。

こみっとフェスティバルの広報では①ラッキーFM 茨城放送「青春インタビュー」（2024 年 10 月 30 日）での情報発信を行うとともに、②FM ぱるるん「FM ぱるるん特番こみっとフェスティバル」（2025 年 2 月 4 日 17:30～19:30）において、2 時間にわたり、こみっとフェスティバルの広報を行いました。リスナーからの問い合わせも多く、広告効果が認められたものと考えております。

(3) では 2025 年 2 月 15 日（土）、2 月 16 日（日）の 2 日間にわたり、イベントが開催され、成功裏に終えることができました。

2. 実施期間

2024 年 4 月～2025 年 3 月

3. チームメンバー 2 年生・3 年生 計 9 名

4. 後援会からいただいたご支援の内容

上記(1)(2)(3)の活動に対して交通費（13,986 円）をご支援いただきました。大変感謝しております。

